

国際医療技術見本市

コンパメッド

「COMPAMED 2022」に出展します

横浜市及び(公財)横浜企業経営支援財団(以下、「IDEC 横浜」)は、健康・医療分野の革新的な製品・技術・サービスの創出を推進する「LIP.横浜(注 裏面参照)」により、中小・ベンチャー企業の取組を積極的に支援しています。その一環として、市内中小企業の有する革新的な技術の海外展開のため、ドイツで開催される世界最大の医療技術見本市である「COMPAMED 2022(国際医療機器技術・部品展)」へ「横浜パビリオン」を出展します。

パビリオン出展は今年度で5回目の出展となり、初出展企業2社を加え、出展企業の技術提携や販路開拓等の新たなビジネスチャンスを提供します。

1 「COMPAMED 2022」の概要

- (1)名称:「COMPAMED 2022(国際医療機器技術・部品展)」
- (2)会期:2022年11月14日(月)~17日(木)
- (3)会場:デュッセルドルフ見本市会場
- (4)主催:メッセ・デュッセルドルフ
- (5)出展社数:721社(うち日本企業は45社、同時開催展MEDICA 合わせ126社)

※令和4年11月1日時点

COMPAMED®



2 「横浜パビリオン」概要

- (1)出展小間:ホール 8a/J33 5小間(30 m²)
- (2)出展企業:(50音順)
 - ・アルケリス株式会社(金沢区)
 - ・協立金属工業株式会社(金沢区)
 - ・株式会社キョーワハーツ(港北区)(初出展)
 - ・サンコースプリング株式会社(港北区)(初出展)
 - ・MedVigilance 株式会社(西区)



< COMPAMED 2022イメージ >

裏面あり

3 出展企業詳細 (50音順)

1 アルケリス株式会社 (金沢区)	 <p>世界から立ち仕事のつらさをなくす archelisFX スティック</p>
自社製品「アルケリス」及び部品加工技術	
長時間の立ち仕事による足腰の負担を軽減するアシストスーツ「アルケリス」を展開。外科医などの医療従事者の疲労軽減を提案。	
2 協立金属工業株式会社 (金沢区)	
医療用ステンレス鋼線、異形ワイヤー	
超極細線の伸線技術を活かした医療用ステンレス鋼線及び異形線、芯棒を展示。カテーテル、ガイドワイヤー等への応用を期待。	
3 株式会社キョーフハーツ (港北区)	
米粒より小さいプレス加工品 板バネ、絞り、複雑形状品	
「うすい・細い・小さい」金属プレス製品の問題解決工場。ステンレス、チタン、マグネシウムなど、医療ニーズが見込まれる素材の難加工など、技術力をPR。	
4 サンコースプリング株式会社 (港北区)	
定荷重ばねコンストン®及びぜんまいユニット	
引き出しても、押しても、またそのストロークが長くても、常に一定の出力を得られる一風変わったスプリング「コンストン®」。医療機器の昇降用途等への応用を目指して出展。	
5 MedVigilance 株式会社 (西区)	
スマートリング、ウェアラブルバンド	
センサー技術と生体情報解析を駆使して、健康状態を可視化。アプリ連動型ウェアラブルデバイスや新開発のスマートリングを展示。	

LIP 横浜とは…



横浜から、健康・医療分野（※）のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。

LIP横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジするベンチャー企業・中小企業等の皆様に応援するため、様々な取組を行っています。

（※）健康・医療分野：創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど

お問合せ先 ・LIP 横浜に関すること 横浜市経済局産業連携推進課 担当課長 松本 圭市 Tel045-671-3591 ・COMPAMED2022 に関すること、出展企業に関すること 公益財団法人横浜企業経営支援財団経営支援部長 加藤 盛司 Tel045-225-3733

※本件は、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会及び横浜経済記者クラブに同時発表しています。